

社会福祉教育推進事業

サポートシステム実施要綱

平成30年度

社会福祉法人 太田市社会福祉協議会

社会福祉教育推進事業 サポートシステム実施要項

1. 目 的

活力ある福祉社会を目指して近年、福祉の理解と関心を深める実践活動として、福祉教育への期待と関心が高まっている。

こうした中、このシステムを利用することにより手軽に体験学習等を実施していただき、生徒がいかに生きるべきかを考えるきっかけを与え、本来の「ふくし」を実践できるような生徒の育成を目的として福祉教育推進事業（サポートシステム）を推進する。

2. 実施主体

社会福祉法人 太田市社会福祉協議会

3. 推進主体

指定された市内小・中学校

4. 協力機関・団体

太田市・太田市教育委員会・社会福祉関係団体他

5. 経費の助成

事業推進に協力的で、先駆的・試行的事業・又は、費用が高額なものについて助成金交付要綱に基づき、社会福祉協議会の予算範囲内で助成する。

6. 学校における活動

助成金の決定を受けた学校においては、目的達成のためにそれぞれの地域の実情に合わせ、特性を活かした活動を展開する。

7. 社会福祉協議会の役割

- (1) 学校が行う事業に対し、福祉活動・ボランティア活動に関する情報提供等の支援を行う。
- (2) 助成金交付要項に基づき、決定を受けた学校に活動費を助成する。
- (3) その他必要な事業。

8. 応募と決定

- (1) 事業実施を希望する学校は、定められた期間内に別紙**事業計画（様式1－1、1－2）**をもって応募する。
- (2) 太田市社会福祉協議会は、応募校すべてに対し、事業実施に向けての支援を行う。
- (3) 助成金の決定に関しては、**決定通知**により太田市社会福祉協議会が学校に通知するものとする。

9. 助成金の決定の基準

- (1) 本事業の推進にあたり、太田市教育委員会並びに太田市社会福祉協議会との連絡が保たれ、児童、生徒、PTA 及び地域住民各団体等の協力が期待できるもの。
- (2) 福祉教育推進事業サポートシステム助成金交付要項に基づく。

10. 事業報告

- (1) 助成金の有無に関わらず事業を実施した学校は、事業終了後1ヶ月以内に、**実績報告書（様式3）**を社会福祉協議会に提出する。
- (2) **実績報告書（様式3）**には**感想文**や**その他参考となる資料（写真）**等を添付する。
- (3) **講師謝礼の領収証（写）**を添付する。

福祉教育推進事業 サポートシステム助成金交付要綱

1. 趣 旨

この要綱は、「福祉教育推進事業サポートシステム実施要項」（以下「実施要項」という）に基づき、指定校が行う福祉教育推進事業に対して、予算の範囲内で補助することについて必要な事項を定める。

2. 助成金の内容

助成金は、事業費として1講座につき5,000円助成する。

但し全体で60事業までとし、1校の上限は4事業までとする。また、講師派遣が必要のない事業は除く。

3. 助成対象の要件

決定された学校は、実施要項に掲げる事項を効果的に推進すること。

また、県社会福祉協議会が指定する福祉教育推進事業校は、助成金対象から除く。

4. 助成金交付申請

(1) 決定された学校は、**助成金交付申請書（様式2）**を太田市社会福祉協議会（以下「市社協」という）に提出する。

(2) 市社協は、申請書類に基づいて、助成金を交付する。

※ 決定した事業を実施しなかった場合は、助成金を返還するものとする。

5. 報告書の提出

助成金の交付を受けた学校は、事業終了後1ヶ月以内に**実績報告書（様式3）**に

①生徒の感想文やその他参考となる資料（写真）等、②講師謝礼の領収証（写）を添付し市社協に提出する。

附則 この要綱は、平成25年4月1日より施行する。

平成 年 月 日

社会福祉法人 太田市社会福祉協議会

会 長 浅 香 重 信 様

学校名 _____

学校長名 _____ 印

平成 ____ 年度 福祉教育推進事業（サポートシステム）事業計画の提出について

このことについて、下記のとおり提出いたします。

記

学校名		指導教師	
所在地		生徒数	学年 名
T E L		F A X	
H Pアドレス		E-メールアドレス	
活動目標			
備考欄			

様式 1 － 2

(1) 活動予定表

予定日程	活動内容	対象学年 (クラス数)	予 算		
			社協助成	学校負担	合計
月		年 クラス	円	円	円

様式 2

平成 年度福祉教育推進事業（サポートシステム）助成金交付申請書

平成 年 月 日

社会福祉法人 太田市社会福祉協議会

会 長 浅 香 重 信 様

住 所

学校名

学校長名 印

平成 年度福祉教育推進事業（サポートシステム）助成金を下記より申請いたします。

記

1. 助成金交付申請額 円（実施事業数×5,000円）

2. 実 施 事 業 ① （教室・講演） ② （教室・講演）

③ （教室・講演） ④ （教室・講演）

3. 助成金振込口座

銀行・信用金庫 農業協同組合	普通預金 口座番号							
支店・支所	<table><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							
フリガナ								
名 義								

様式 3 - 1

平成 年 月 日

社会福祉法人 太田市社会福祉協議会

会 長 浅 香 重 信 様

学校名 _____

校長名 _____ 印

平成____年度 福祉教育推進事業（サポートシステム）実績報告書の提出について

このことについて、下記のとおり提出いたします。

記

学校名		校長名	
所在地		指導教師	
電話		生徒数	名
活動全般を ふりかえ つて	学校長として		
	指導教師として		
	代表生徒として		

*感想文やその他参考となる資料（写真）、また講師謝礼の領収証を添付すること。

様式 3 - 2

(1) 活動の概要

期 日	平成 年 月 日 ()	時 間 (所要時間)	: ~ : (分)
活 動 内 容	_____ 教室・講演	学 年 参 加 人 数	_____ _____ 年生 人
成果と反省			

期 日	平成 年 月 日 ()	時 間 (所要時間)	: ~ : (分)
活 動 内 容	_____ 教室・講演	学 年 参 加 人 数	_____ _____ 年生 人
成果と反省			

* 感想文やその他参考となる資料（写真）、また講師謝礼の領収証を添付すること。

* 3事業以上同時に報告される場合はこのページをコピーしてください。

平成30年度 福祉教育サポートシステム事業希望調査書

学校名 _____

TEL _____

FAX _____

担当者名 _____

○事業名 _____ 教室 ・ _____ 講演 _____

○実施予定日： 第1希望 _____ 月 _____ 日（ ） 第2希望 _____ 月 _____ 日（ ）

○時間帯： _____ : _____ ~ _____ : _____ (_____ 分)

○実施場所： _____

○対象： _____ 年生 _____ クラス _____ 人

○内容： _____
(どのように) _____

○講師希望： _____ (講師一覧参照) ※必ず記入

○返答期限： _____ 月 _____ 日まで

○その他： _____

※ 手話教室の謝金に関して 45分⇒講師 5,000円(助成 5,000円)・通訳 5,000円

90分⇒講師 8,000円(助成 5,000円)・通訳 8,000円

お申し込みは下記まで

太田市社会福祉協議会 ボランティアセンター FAX (0276-49-5559) へ

体験学習 講師一覧（平成30年度版）

*曜日・時間については、要相談となります。対象年齢に合わせた内容を用意できる講座もあります。

なお、講師等の都合により実施できない場合もあります。ご容赦ください。

教室名	内容	講師となる団体	謝礼について	備考欄
手話教室	聴覚障害者を理解してもらうため、生活上不便に思うことのお話や、日常生活会話を中心とした手話表現や指文字の指導。希望によっては、手話コーラスもできます。	聴覚障害者福祉協会 ◆手話通訳が必要です。	講師1名につき 1 限目 45 分＝5000 円 2 限目＝3000 円 <u>通訳も同様です。</u> <u>45 分⇒5,000×2 名</u> <u>90 分⇒8,000×2 名</u>	*社協の助成は5000 円のみに なります。
点字教室	点字のはじまりのお話から、点字器を使って、実際に点字を書けるように指導します。	太田点訳奉仕の会	1 講座 5000 円	
重複障害教室	重複障害（盲ろう）者を理解してもらうため、生活上不便に思うことのお話や、コミュニケーション手段としてのブリスター（点字器）を使っての体験や、耳にヘッドホン、目にアイマスクを使った盲ろう者体験を指導します。	群馬盲ろう者つるの会	1 講座 5000 円 但し、盲ろうの疑似体験（ヘッドホン使用）の際には生徒 1 名につき、40 円の耳栓代をご負担いただきます。	*疑似体験を行う際は別途耳栓代が必要になります。
視覚障害者ガイドヘルプ教室	アイマスクやタオルを利用した目隠し歩行の体験や、その人を誘導するガイドペルプの手法を指導します。	みちの会 七星会	1 講座 5000 円	*対象は小学生。中学生が行う場合は要相談。
車椅子ガイドヘルプ教室	車椅子介助の心得や、操作の仕方を指導。	みちの会 七星会	1 講座 5000 円 リフト付き自動車の見学希望は、少額費用がかかります。	*対象は小学生。中学生が行う場合は要相談。
リサイクル教室	地球温暖化防止や環境に関する講話と身近な素材等を使用してリサイクルの指導をします。 内容（素材の種類等）及び講師については要相談。	群馬県地球温暖化防止推進員 アクト☆やまと姫 カトレア会	1 講座 5000 円 機材の用意は、学校負担になります。	

高齢者 疑似体験 教室	疑似体験用具を利用し、高齢者等の不自由な体験を指導します。	七星会	1 講座 5000 円	*対象は小学生。中学生が行う場合は要相談。
要約筆記 教室	要約筆記は、聴覚障害者に文字で情報を伝える通訳です。手書き要約筆記（OHCによる全体投影・ノートテイク）を体験し、速く、正しく、読みやすく伝える方法を指導します。	群馬県要約 筆記会	1 講座 5000 円	

講演 講師一覧（平成30年度版）

*曜日・時間については、要相談となります。対象年齢に合わせた話を用意できる講演もあります。

なお、講師等の都合により実施できない場合もあります。ご容赦ください。

講演名	内容	講師となる団体	謝礼について	備考欄
赤い羽根教室	共同募金の仕組みについてお話しします。	群馬県共同募金会	無料	
視覚障害	生活上不便なことなど、障害者の生活について。そこから、住みよいまちづくりへ	太田市視覚障害者福祉協会	1 講座 5000 円 送迎・ガイドヘルプが必要です。	
重複障害	視覚障害・聴覚障害・重複障害について、説明。そして、生活全般に関する話。	群馬盲ろう者つるの会	1 講座 5000 円	10:00 以降の日程を希望
身体障害	事故で車椅子生活になり、前向きに生きていこうと決心するまでの話やバリアフリーのまちづくりの話。趣味で車椅子バスケットを楽しむので、デモンストレーションもできます。	塚本京子氏 他	1 講座 5000 円	
国際交流	太田市内に住んでいる外国人の生活サポートについて。	あゆみの会	1 講座 5000 円	
環境	水質汚染などの話から、自分たちが生活している地球へ興味を抱かせ、環境汚染対策として、生活上の配慮すべき事柄を考える。環境を家庭で考える Kids ISO を推進。	環境カウンセラーズぐんま	1 講座 5000 円	
ボランティア	市内で活動しているボランティアグループの活動内容などを説明。	市内ボランティアグループ	1 講座 5000 円	内容については要相談